

フェンシング・関東学生選手権

フルーレ団体 男女とも準優勝

女子はサーブル団体も準優勝



▲ 新人戦を制した佐賀 (撮影=馬場)

全種目で全日本大学対抗戦の出場権

関東学生フェンシングで女子が準優勝、男子が選手権が9月29日から10月3日まで、東京・駒沢屋内球技場で行われた。フルーレ団体で男女とも準優勝、サーブル団体で男子が準優勝、女子が準優勝、男子が4・聖霊女子短大付高は「力の差は紙一重。一つひとつのことを着実にやっていった結果が決勝までつなげた」と話した。男子の田端洋平主将(経営4・武生商高)は「今年は決勝まではよくが優勝がない。準優勝という結果はうれしくない反面、残念です」と話した。男子個人フルーレは大久怡(経営4・仙台商高)が準優勝を果たした。大久は「昨年より良い成績を残せたことほうれしいが、優勝を狙っていたので悔しい」と話した。

女子の高橋南主将(文三)は「去年より良い成績を残せたことほうれしいが、優勝を狙っていたので悔しい」と話した。男子個人フルーレは大久怡(経営4・仙台商高)が準優勝を果たした。大久は「昨年より良い成績を残せたことほうれしいが、優勝を狙っていたので悔しい」と話した。

卓球・秋季関東学生リーグ 女子3位、男子4位

高が「敢闘賞」を受賞

秋季関東学生卓球リーグ戦が9月9日から15日、東京・代々木第二体育館で行われ、女子が5勝2敗で3位入賞、男子が4勝3敗で4位だった。個人では高嶺瑠(商2・秀光中等教育高)が敢闘賞に選ばれた。男子の下川裕平主将(経営4・明豊高)は「調子は良くなかったが、チーム全体がまとまっていたので、春季からワンランクアップすることができた。この結果に満足することなく、もっと上位を目指したい」と話した。また、女子の杉本枝穂主将(文4・青森山田高)は「春季とは違い、皆が個々の力を出し頑張ってきた」と話した。



▲ チームの柱・高 (撮影=馬場)

剣道・関東学生優勝大会 男子団体ベスト8 全日本学生へ出場

関東学生剣道優勝大会が9月14日、日本武道館で行われ、男子団体(7分、取得本数2-1の本入制)でベスト8入りを果たし、敢闘賞を受賞した。荒砂尊之主務(法4)の結果、全日本学生優勝大会(10月26日、同会場)の出場権を得た。先鋒岡本伶(経済2・福岡第一高)らの活躍で、3回戦までを快勝。4回戦は帝京大に1勝1敗5分、取得本数2-1の本入制で競り勝ったが、準々決勝で明大に敗れた。荒砂尊之主務(法4)西大寺高は「粘り強さが専大の剣道なので、今後もしっかり練習し、力をつけたい」と話した。

◆フェンシング部 阪野 弘和(経営3・武生商高) シュニア・カデ・アジア選手権(10月27・30日)韓国・ヤング市) ◆記録コーナー ◆フェンシング部 △関東学生フェンシング選手権【男子エペ】木村昌平(法3・東亜学園高) 11位【女子フルーレ】高橋 5位【同エペ】本間絵里佳(文3・今別高) 7位【同サーブル】伊波和美(経営4・石川高) 8位 ◆関東学生新入戦【女子フルーレ】小野寺 文一(関第二高) 7位【同サーブル】小野寺 4位、佐賀 6位 【男子フルーレ】鈴木 隼生(経営1・埼玉高) 7位



▲ 全日本学生に向け好調な滑り出しの武井主将 (撮影=植木)

馬術・オリムピック記念大会

武井優勝、菅谷2位

スピードアンドハンディネス競技(中障害B125cm)

オリムピック記念馬術大会が9月19日から21日までの3日間、JRA馬事公苑で行われた。スピードアンドハンディネス競技(中障害B125cm)で武井慎弥主将(経営4・奈良高)・ギャレストロ号が優勝、菅谷泰一(経営1・浦和東高)・コピーキャット号が2位となった。

関東学生馬術選手権・同女子選手権が9月26日から28日まで、JRA馬事公苑で行われた。男子は小田原頌(経営3・麻布大附野辺高)が5位、女子は吉田知子(商1・五条高)が5位だった。

全日本総合馬術大会2 世界学生選手権 ノルウェーのトロンハイムで行われた世界学生馬術選手権(8月27日、9月2日)に松本務(経営3・農業経営高)が3位、農業者(高田 有梨・文一)が9位入賞した。

松本 9位と健闘 総合馬術で12位、馬場馬術で15位と健闘。日本学生代表の障害飛越、総合馬術での5位入賞に大きく貢献した。

テニス・関東大学リーグ 女子の4位確定 女子の関東大学テニスリーグ戦(1部)が9月16日から埼玉グリーンテニスプラザで行われ、専大は2勝3敗と4位でリーグ戦を終えた。

星の11位が最高 アーチERYー全日本学生個人選手権 全日本学生アーチェリー個人選手権が9月13日から15日まで埼玉県南埼玉郡の一はらっパーク宮から15日まで埼玉県南埼玉郡の一はらっパーク宮で行われた。専大は男子の部に佐伯朋哉(経営3・大宮開成高)と星達也(経営1・馬頭高)が出場し、星が11位となった。

国際大会 出場選手 藤田 真(経営4・響高) ブラジル連邦共和国派遣日本代表団(11人)

関東大学秋季 バント リーグ戦3位 関東大学バドミントン秋季リーグ戦が9月13日から22日まで、日本体育館で行われた。専大は3勝2敗で昨年の5位から3位に順位を上げた。試合に出ている人も出ていないチームも丸くなって戦い、今後も勝つてくれた。ただ、より上を目指すにはもうワンランクレベルアップが必要

第36回森口メモリアルゴルフ大会 優勝は佐久間雄一郎さん (昭46経営・少林寺法部OB) 故・森口忠造総長の遺徳をしのぶ「第36回森口メモリアルゴルフ大会」が9月17日、川崎国際生田緑地ゴルフ場で行われた。大学関係者、体育会卒業生ら96人が参加し、熱戦を繰り広げた。

今年度は少林寺法部OBの佐久間雄一郎さん(昭46経営)が優勝に輝いた。

本紙に載りきれない記事や結果などを専大スポーツweb (http://sensupo.web.fc2.com/) で配信しています。ぜひ、ご覧ください。